

【様式 02】高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	14205
----------	-------

1. 開設大学	広島工業大学 環境学部			開催方法 (キャンパス・施設)		■対面 (本学) □オンライン (同時・録画)	
2. 科目名	地球環境のふしぎ						
	学問分野	番 号	43	名 称	環境		
3. 担当教員	小西智久, 崎田省吾, 内藤望 (環境学部 地球環境学科)						
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和 4 年 8 月 5 日 (金) 10 時 40 分 ~ 16 時 10 分 (90 分×3 回)						
個別開講日	1 回目 8/5	2 回目 8/5	3 回目 8/5	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /	
5. 募集定員	40 人						
6. 科目内容・ 授業計画	<講座内容> 本講座では, 「地球環境のふしぎ」をメインテーマとして, 様々な地球環境問題を取り上げます。そして, それらの地球環境問題と国連が提唱する「2030 年までに達成すべき持続可能な開発目標 (SDGs)」に関連する諸課題について考えます。「地球科学」, 「環境共生」, 「環境情報」のそれぞれの専門分野から体験学習を含めて学びます。 地球科学分野では, 南極やヒマラヤにおける氷河について解説し, SDGs13 (気候変動に具体的な対策を) に関連するヒマラヤの洪水災害について考えます。 環境共生分野では, 代表的な温室効果ガスである CO₂ が, 大気中でどのくらいの濃度なのかを実際に分析 (中和滴定) して確かめ, SDGs13 に関連する地球温暖化について考えます。 環境情報分野では, 人工衛星による地球観測について解説し, 衛星データを分析して SDGs15 (陸の豊かさを守ろう) に関連する森林破壊について考えます。 <講座計画> 第 1 回 (10:40~12:10): 地球科学分野「地球温暖化と氷河」 第 2 回 (13:00~14:30): 環境共生分野「大気中の CO₂ 濃度を分析しよう」 第 3 回 (14:40~16:10): 環境情報分野「衛星データで森林を守る？」						
7. 受講料	無料						
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし						
9. 開講条件※1 あり・ <u>ない</u>	① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定						
	② 不許可・不開講通知日 (7 月 8 日 (金) 以前の開講科目は 3 月末まで / 7 月 9 日 (土) 以降の開講科目は 6 月末まで)						
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など 筆記用具を持参						
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。						

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。
 コロナ禍の影響により、対面講座の不開講・休講またはオンライン (同時・録画) へ変更になる場合があります。